

第9号

みどりの

きそ ネット

交流・創造フィールド

長野県
木曽広域連合

開田高原に 「天使のおくりもの」



木曽街道400年祭りの冬のイベントとして「天使のおくりもの」小さな村の光のイルミネーションが行われました。メイン会場となった開田高原の村郷土館前ではシラカバやイチイ、コウヤマキの街路樹に1万个以上の電球が飾り付けられ、そのイルミネーションにより一面の銀世界となった開田高原の夜がより一層幻想的に演出されました。この「光のイルミネーション」は昨年12月15日から今年の2月17日までの毎日午後4時から午前6時頃まで行われました。また12月23日の夜にはクリスマスイベントが催され、地元のコーラスグループによるクリスマスソングの合唱や、豪華プレゼント抽選会、温かい豚汁とお酒の無料サービスなどにより盛り上がりしました。

このイベントにより昨年

1月より郡内外で行ってきた木曽街道400年祭りの主なイベントが終了しました。期間中、各イベントへの郡民の皆さんをはじめ多くの関係者の参加、ご協力ありがとうございました。おかげをもちまして一連の

イベントが大成功に終わり、例年より大幅に多くの観光客の方々に木曽を訪れていただくことができました。今後もこの流れを更に大きくして、木曽の活性化につながるように努力していきたいと思えます。

■ 主な内容 ■

- ・銀世界の夜に光のイルミネーション 1
- ・14年度予算の概要 2
- ・木曽の将来を考える 4
- ・越選手大健闘！ 5
- ・北部クリーンセンター、リサイクルストックヤード運営開始のお知らせ 5
- ・木曽広域消防からのお知らせ 6

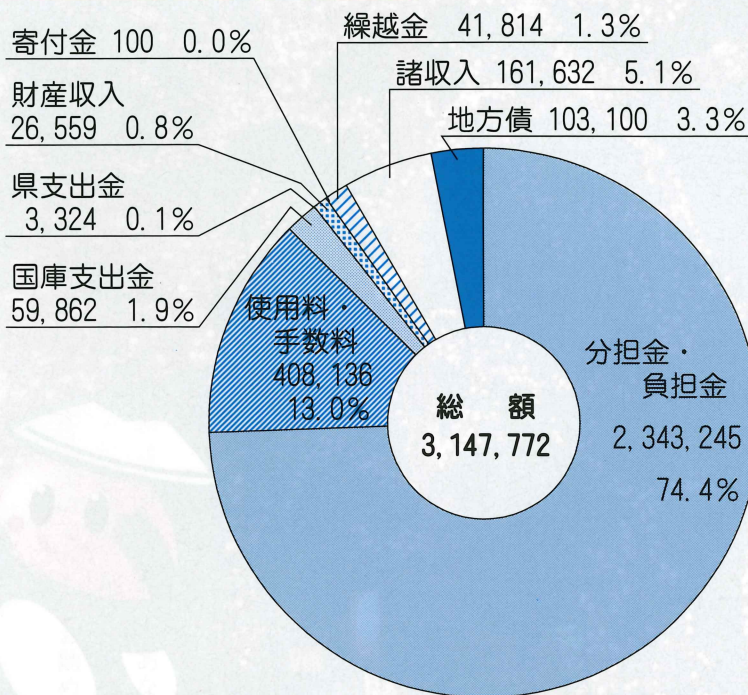




平成14年度 木曾広域連合予算

一般会計 歳入

(単位：千円)



平成14年度 予算決まる

2月の木曾広域連合定例議会にて14年度の予算が可決されました。
一般会計は31億4,000万円余りとなっており、歳入については、各町村からの分担金が全体の約74%を占めています。

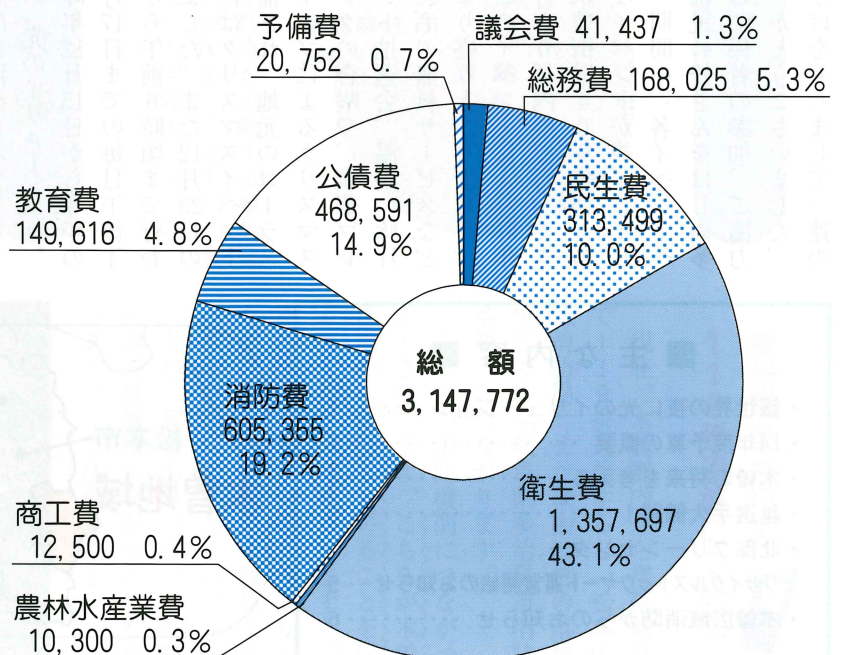
一方歳出については、例年と同じく衛生費が大半を占め（全体の約43%）、その内訳は環境センター、南北クリーンセンターの運転維持管理費等、ごみ処理やし尿処理等にかかる経費となっています。
また2つの特別会計についてもグラフで示した内訳になっています。

主な事業 (単位：千円)

- ・地域情報発信事業 13,792
- ・個性ある山村地域再構築
実験事業補助金 4,000
- ・上下流交流補助金 6,300
- ・有機ハイランド計画調査 ... 3,500
- ・環境センター
補修工事 15,659
- バキューム車更新 4,200
- ・北部クリーンセンター
焼却施設補修工事 37,248
- ダイオキシン対策工事 ... 154,015
- リサイクル事業 25,503
- ・南部クリーンセンター
補修工事 20,500
- ・木曾広域消防
救助工作車購入 65,539
- ・文化公園
舞台設備整備事業 4,248
- ・汚泥集約センター
建設に伴う工事 447,970

なおこれらの事業については、今後広報誌にて紹介していく予定です。

一般会計 歳出





一般会計歳出区分の説明

- ・議会費
広域連合議員の報酬・議会運営に関する経費
- ・総務費
事務局や広域連合全般の事務に関する経費
- ・民生費
木曾寮（養護分）の運営や介護保険認定審査事務に関する経費
- ・衛生費
ごみ処理・し尿処理・リサイクル事業に関する経費
- ・農林水産業費
山村振興、上下流交流事業費
- ・商工費
広域的な観光事業に関する経費
- ・消防費
木曾広域消防の消防・救急・救助などの業務に関する経費
- ・教育費
文化公園の事業や埋蔵文化財調査、奨学金の貸付に関する経費
- ・公債費
借入金の元金や利息の償還に関する経費

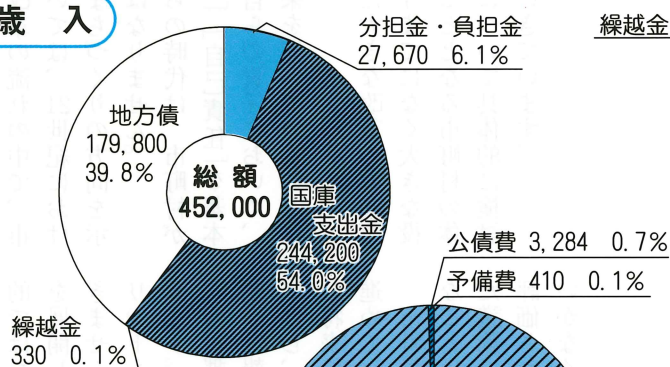
一般会計歳入区分の説明

- ・分担金・負担金
木曾郡11町村からの分担金
- ・使用料・手数料
し尿収集・浄化槽清掃手数料
消防の取り扱う事務手数料
文化公園の施設使用料等
- ・国庫支出金
各事業に対して国から交付される補助金
- ・県支出金
林業振興事業等に対して県から交付される補助金
- ・財産収入
ふるさと市町村圏基金の利子等
- ・寄付金
木曾寮入所者に対する寄付金
- ・繰入金
繰越金
前年度の余剰金
- ・諸収入
文化公園の入場料等
- ・地方債
広域連合の長期的な借入金

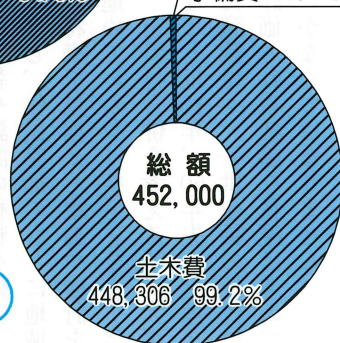
汚泥集約センター特別会計

センター建設の整備に関する会計です

歳入



歳出

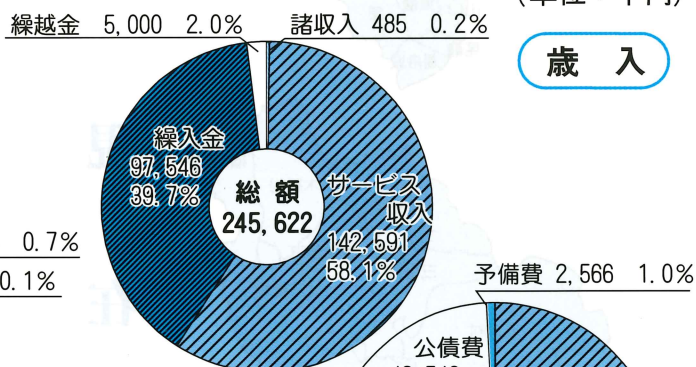


木曾寮特別会計

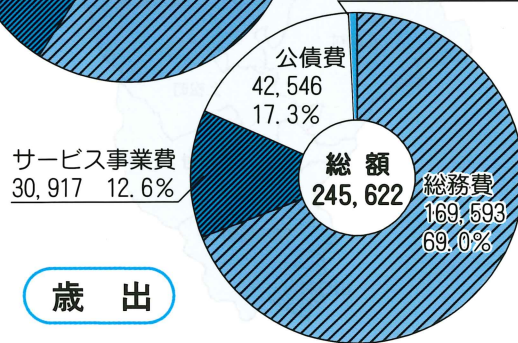
木曾寮の特別養護分に関する会計です

(単位：千円)

歳入



歳出



平成14年度

会計別予算概要 (単位：千円)

会計別	予算額
一般会計	3,147,772
木曾寮特別会計	245,622
汚泥集約センター特別会計	452,000
合計	3,845,394

木曾広域連合では新年度から、郡内の厳しい財政状況を考慮した行政改革の一環として郡外への出張の際に支払われる日当を現行の特別職3,000円、一般職2,500円から一律1,000円とします。また管理職手当についても課長職の10%を8%に引き下げるなど経費削減に努めます。

旅費日当、
管理職手当削減



これからの町村合併を考える

木曾の未来に思いをはせて

江戸時代



現在



21世紀に入り我が国の社会は大きな変革期を迎えています。戦後50年以上にわたり機能してきた従来のシステムの疲労による弊害が政治、経済、社会のあらゆる分野に目立ちつつある現在、痛みを伴う構造改革が官民一体となって進められています。地方社会においても、明治維新以来の中央集権システムから地方分権システムへの転換が求められています。

日本中で巻き起こっている大きな構造改革の流れの中で、市町村においては、21世紀における新しいまちづくりの方向を示さなければなりません。これからの時代は、市町村が「自己決定」「自己責任」を基本として、自らの責任において、地域の将来を描いていくことになります。

市町村合併は、それ自体が目的ではなく、新しいまちづくりを展開していく一つの手段にすぎません。市町村合併には、メリットもあればデメリットもあります。木曾郡においても、住民に必要な情報や議論の材料を幅広く提供し、住民参加のもとに地域の将来を見据えた議論や検討を進めていかなければなりません。市町村合併を考える時、大事なことは10年、50年先を見据えた議論です。子供や孫の世代に評価される議論を私達は進めていかななくてはなりません。

町村合併Q&A

Q1 仮に合併したら、役場と広域連合の職員はどうなるのですか？

A1 法律により、職員は合併後も身分を保障されています。（ただし、町村長等の特別職は保障されません）

現在の木曾郡11町村の職員数は約830人です。また、木曾広域連合の職員は約170人です。仮に木曾郡11町村が合併したとすると、約1,000人の職員を再配置できることとなります。

Q2 よく合併特例債という言葉を目にしますが？

A2 合併に伴い必要となる費用の財源に充てることができる借金（地方債）です。この借金は、借りたお金の70%が国から別途交付されます。仮に木曾郡11町村が合併したとすると、借りることができる合併特例債の額は、10年間で、ハード（建設）事業分が255億円となり、ソフト（基金）事業分が38億円となります。



越 和宏 選手 夢と希望をありがとう！



事務局に挨拶に訪れた越選手

前号でもお伝えしましたが、王滝村出身の越和宏選手がソルトレークオリンピックのスケルトン競技に出場しました。越選手は私達の期待に応え、初参加のオリンピックという大舞台で見事8位入賞という快挙を成し遂げました。

木曾出身者としても初のオリンピック出場ということで我々木曾郡民や木曾出身の人々に夢と希望、そして大きな感動を与えてくれました。

木曾広域連合では越選手をスポーツ振興基金により支援していますが、3月15日に広域連合事務局にオリンピックの報告も兼ねて挨拶に来られました。

木曾地域をはじめ多くの方々の応援があったからこそ高い目標に挑戦でき、入賞という素晴らしい結果を残すことができたそうです。

広域連合ではこれからも越選手をはじめ木曾出身のスポーツ選手の活躍を応援していきます。

北部クリーンセンター&リサイクル

北部クリーンセンターでは、ダイオキシン類削減のための対策工事を平成14年10月完成に向けて順調に進めています。また、14年4月中旬から木曾福島町に北部クリーンセンターリサイクルストックヤードを設置し、資源の有効活用を推進していきます。

サイクルの推進等ご協力をお願いします。

リサイクルストックヤードに持ち込めるものは次の品目となります。

① 紙類

- ・新聞紙
- ・広告(チラシ)
- ・雑誌

- ・牛乳・ジュースのパック
- ・ダンボール
- ・その他の古紙(紙製の空き箱など)

② プラスチック類

- ・トレイ
- ・発泡スチロール(汚れを完全に取り除いた物)
- ・ペットボトル(中を水で軽く洗った物)

③ ビン類(無色・茶・緑・黒)

その他の5品色
※リターナブルビン(ビールビンなど)は資源回収・お店に返しましょう。

なお、南部4町村については各町村の自主事業としてリサイクル活動を行っています。

編集部より

木曾広域連合広報誌第9号をお届けします。

前号(第8号)にて清水今朝雄公平委員長の名前を誤って掲載してしまいましたことをお詫びいたします。

今後特集等で広域連合の事業状況を分かりやすくお知らせしてまいります。

記事に関するご意見やご要望等、左記までお寄せください。

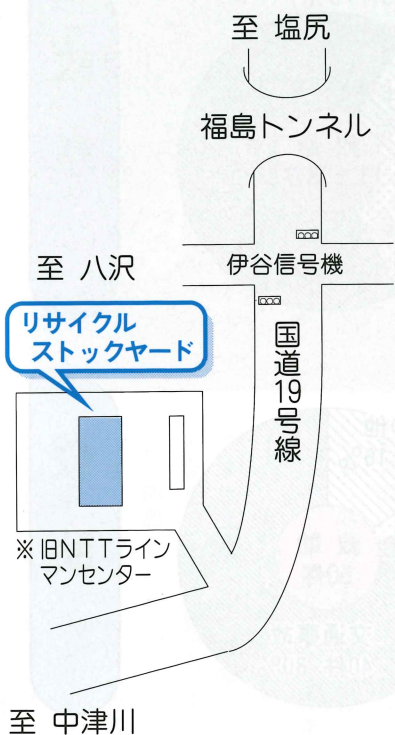
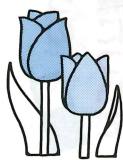
発行 木曾広域連合

TEL (0264) 2311050

FAX (0264) 2311052

メールアドレス

sonnu@kisoji.gr.jp



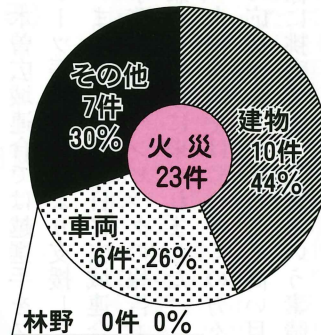


木曾広域消防本部

平成13年中の災害発生件数

平成13年中に木曾郡内で発生した火災、救急、救助、その他の災害は次のとおりです。

火災



火災の発生件数は平成12年より1件増えていきます。また、損害額は約2、700万円となっています。

火災になった原因を見ますと、たき火や野焼きを乾燥した日や風の強い日にする、後始末をきちんとしない等のちよつとした不注意が11件と最も多くなっています。

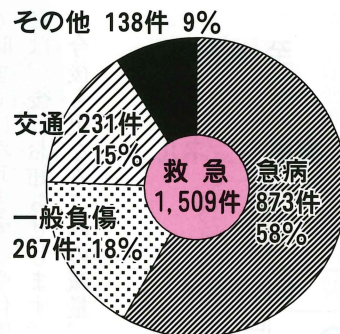
春は空気が乾燥し、風の強い日が多くなります。火の取扱いは十分注意しましょう。

「消す心 置いて下さい」

火のそばに

平成14年度 全国統一防火標語

救急



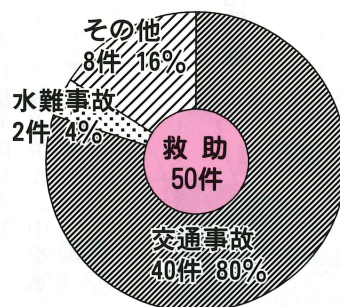
救急件数は年々増加しており、消防本部が始まった10年前と比べると約1・8倍になっています。

搬送された人の割合は、高齢者の方が最も多く、約45%を占めます。

救急車を要請してから到着するまでの平均時間は、全国では約6分間ですが、木曾地域では約13分間かかってしまいます。

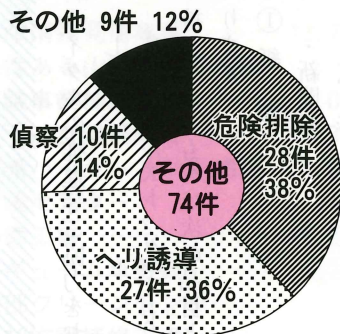
もしも生命に関わるような人がいる時、その命を救うことが出来るのは、その場にいるあなたかもしれません。是非、応急手当講習を受けることをお勧めします。

救助



救助工作車が出動する事故はほとんどが国道上で発生しており、28人の方を救出しました。

その他



油漏れ事故やヘリコプター誘導に出動しました。



現在、木曾郡内から携帯電話で119番通報すると「松本広域消防局」または山口村の県境付近では「岐阜県多治見市消防本部」につながります。

これらの消防機関につながったときは、まず、こちらが木曾郡内から電話していることを伝えてください。そうしますと、そのまま木曾消防署に電話がつながりますので火災・救急などの用件を話してください。

なお、高い山等では、その他の消防機関につながることもありますのでご注意ください。

携帯電話からの
119番通報について

